

武蔵と小次郎

災害への備えで決闘の巻
絵:YUU

避難の心得やハザードマップの見方などを掲載。手元がない人には、区役所・出張所・危機管理室(市役所3階)で配布しています。



まちがい5

ファイブ
今回のテーマ

ホテルの飛ぶ風景(槻田川)

イラストのAとBを比べて、違っている部分を見つけてください。

間違いは全部で5つ(5画面)です。

※印刷のにじみや、画面番号による消えなどは含みません。

応募方法

応募は、はがきに、間違っている画面番号と、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、市政だよりの感想などを書いて、次の応募先へ。ネットも可。正解者の中から抽選で10人に図書カードを進呈します。

応募先

〒803-8501 広報室広報課
「まちがい5」係
(☎582・2236)

応募締め切り
6月6日(日)必着

インターネットからの申し込み(電子申請)

北九州市 ネット窓口



電子申請はコチラから

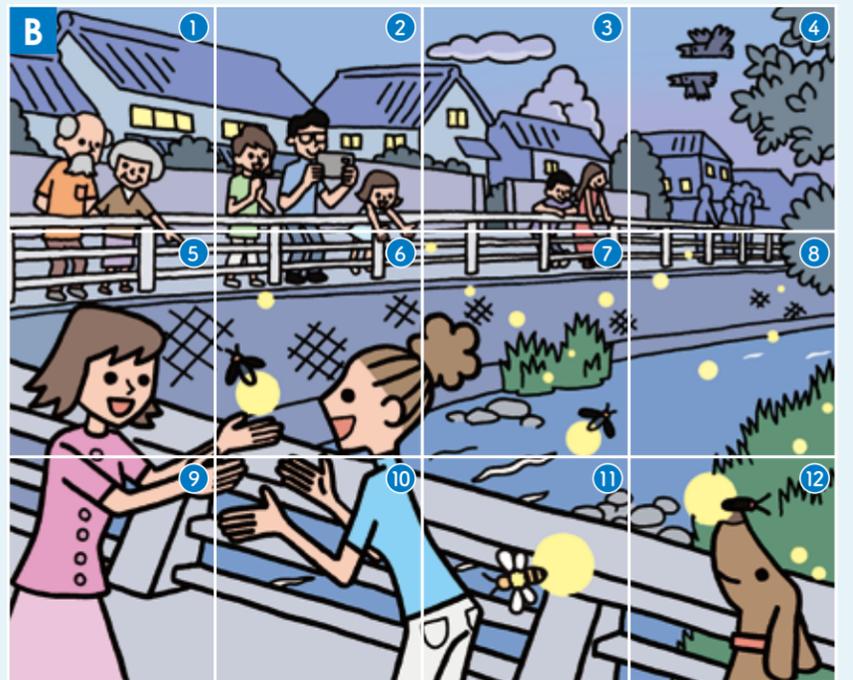
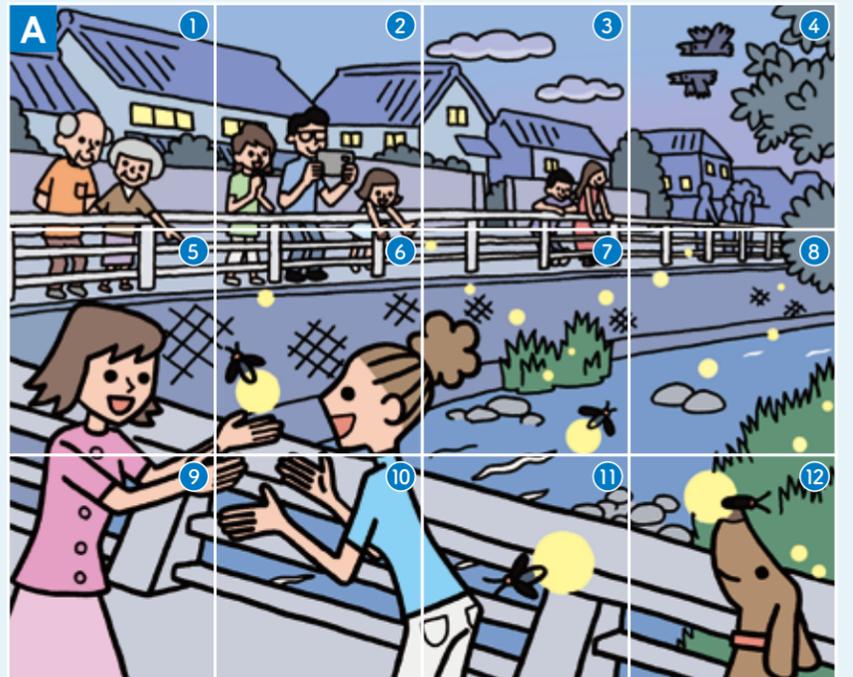
5月1日号の答え

【5つの間違い】②④⑤⑧⑫

- ② 男性の飛び方
- ④ 右から二番目の男性がいる・いない
- ⑤ 旗の上げ下げ
- ⑧ 土ならしとシャベル
- ⑫ 男性の手

※当選者の発表は、図書カードの発送をもって代えさせていただきます。

応募総数 **982通**



今からできるSDGs

SDGs(持続可能な開発目標)とは、2030年に向けてより良い社会を作っていくための世界共通の目標です。目標の達成には、私たち一人一人の行動が大切です。このコーナーでは、SDGsの達成に向けて積極的に行動している人たちを紹介します。



Vol.3 特定非営利活動法人 抱樸



特定非営利活動法人(NPO法人)抱樸は、「空き物件を活用した支援付き住宅事業」で2021北九州SDGs未来都市アワードのSDGs大賞(市民部門)を受賞しました。今回はスタッフの山田耕司さん(左)、倉爪智美さん(右)にお話をうかがいました。

持続可能な支援で「みんなで支えるまち」へ

私たち「抱樸」は、生活困窮者やホームレスなどの支援に取り組むNPO法人です。支援活動の中には、抱樸が安く借りた空き家を、生活困窮者や住居を借りづらい人に貸す取り組みがあり、空き家問題と生活困窮者などの住宅確保問題を解決できる取り組みとなっています。「抱樸の活動を通じて、さまざまな事情があり、生きづらさを抱え、支援を必要としている人がいることに気づきました」と倉爪さん。「抱樸では、定期的に炊き出しなどの活動も行っています。現場に来ていただき、まずは、いろんな人と出会い、『出会い』が何よりも大切であることを皆さんにも知ってほしいと思います」

問 環境局環境学習課 ☎582・2784

広告の申し込みは働キョウエイアドバイザーナショナル ☎(0)3(5)86009468まで。 ※広告内容とは北九州市とは直接関係ありません。